

びわ湖かがやき カンパニー

びわ湖のほとりで「キラ」っと輝く滋賀県
中小企業家同友会メンバーの事業所、
商品、サービスをご紹介します。

<インタビュー>

取材まとめ：八木真紀（有限会社ウエスト）



vol. **85**
2018年7月発行

近江酒造株式会社

昨年、創業100周年を迎えた近江酒造株式会社。創立当初から現在の地で酒づくりを続け、近年は新たなブランドで注目を集めています。4代目代表取締役、今宿喜貴さんを訪ねました。（取材／4月26日）

伝統の味と新しい味 「蔵ぐせ」のある酒づくりを

4代続く老舗の酒蔵ですが、酒づくりへの思い、大切にされていることは。

今宿 ここ八日市は、豊富なミネラル分を含む鈴鹿山脈からの伏流水と近江米の産地であり、古くから酒造りに適した土地でした。弊社は1917年（大正6年）、地元の酒造家や酒販業者が集まり、酒造りの効率化を目指して創業するという当時としては近代的な始まりでスタートしました。

弊社のルーツとなる日本酒は「志賀盛」ですが、最近の特徴的な商品を出すようになり、そちらの方の知名度が

上がりつつあります。これまで受け継いできた昔ながらの日本酒も守ってきたいと思いますが、今は少しでも多くの人々に私たちのお酒を知ってもらい、楽しんでいただくことが大切だと考えています。

純米酒の「近江龍門」は、全国熱燗コンテストで2015年から最高金賞、金賞と3年連続で賞をいただいています。また、近江牛が身近にある蔵として肉料理と相性の良い「十八（とっばち）」を開発し、日本酒の新しい可能性を追求しています。

さまざまなコンテストがありますが、それにこだわり過ぎるのも良くないと思っています。入賞するお酒というのは、当然技術があるからなのですが、



近江酒造のルーツとなる日本酒「志賀盛」に加え、近年は新しい人気ブランドが生まれています。

利き酒をする
と似たような
味になってい
ることも気
づきます。や
はり蔵ぐせと
いうか、特徴
がはつきりわ
かるようなお
酒、飲んでい
て印象に残る
ようなお酒を
つくっていき
たいですね。

最近、人気のお酒とは。
今宿 私の猫好きが高じて2016年8月に商品化した「ねこ」シリーズは、予想を超える人気ぶりに驚かされています。「まねき猫」や「人をまねく」など、猫の持つプラスのイメージと日本酒という意外性のある組み合わせが印象的だったのか、各方面から多くの問い合わせや取材があり、大きな手ごたえを感じています。オリンピックシーズンだった冬には、日本選手が獲得した金メダルと、来年もいい年でありますようにとの願いを掛け合わせて「金運猫」というラベルで出したのですが、すぐに売り切れてしまいました。



「猫」シリーズは、ペット関連の媒体に掲載され、フェイスブックで拡散し、商品の問い合わせが相次いだとのこと。「酒そのものではないところから、こんなにブームが起きるとは驚いた」と今宿さん。季節毎に味わいにも変化をつけ、人気を継続させたいとのこと。



現在、社員数は8人。繁忙期には10人ほどで酒づくりを行います。

人気に火が付いたので「ねこ」のお酒は今後も継続予定ですが、話題先行だったので中身も充実させていきたいと思っています。

春の「ねこ」は中身を大幅に変え、本醸造タイプのすっきりとした味わいに。夏の「ねこ」は青い瓶にサンゲラスをかけたデザインで軽い口当たり。秋の「ねこ」は紅葉のデザインで猫が好きな魚（サンマ）に合う味というように、シーズンごとに猫のイメージと合わせ、遊び心を取り入れながら味わいの変化も楽しんでいただけるシリーズにする予定です。

酒づくりを通じ、人々の心を潤して

今後のビジョンとは。

今宿 弊社は昨年で100周年を迎えました。桶売りが盛んだったころは県内一の規模を誇っていましたが、経営が厳しい時期も経験しています。どんな時代も地元を支えられてこまごま来てきています。今後は地元だけでなく、全国を相手に新たな得意先を見つけていければならない時期にきました。弊社にはまだ、今の3倍くらい生産量を増やす余地があります。昔ながらのお酒の味を守り、古くから支えていただいたお客さまを大切にしながら、一方では市場環境や動向を注視し、新たなファンを獲得するための新しい商品づくりが必要です。現在、進行中の新ブランドは今年中には商品化し、来年以降の生産数の拡大を目指していきたいと思っています。

今年10年目を迎えた東近江の人気ジャズフェスティバル「びわこジャズ東近江」に昨年から参画しています。フェスの一環として「蔵まつり」と題したイベントを本社の敷地内で開催し、鏡開き、蔵見学、新酒の試飲、酒商品の販売などを行います。今年は500人ほどの来場者があり、お客さまの生



近江酒造株式会社

東近江市八日市上之町9番16号
TEL 0748-22-0001
<https://shigasakari.jp/>



今年の4月末に行われた「びわこジャズ東近江」では、昨年に引き続き敷地内で「蔵まつり」を開催。「地元とのつながり、お客さまとのふれ合いも大切にしたい」とのこと。



の声を聞くことができました。こうした地元のイベントにもできる限り参加し、周りとの和やお付き合いも大切にしていきたいですね。これからも酒づくりを通じ、少しでも多くの方々的心を潤していきたいと思っています。

「びわ湖かがやきカンパニー」に掲載希望の会員様は、同友会事務局までご連絡ください。お申し込み多数の場合は、理事会等で掲載順を決めさせていただきますのでご了承ください。

滋賀県中小企業家同友会事務局
TEL 077-561-5333

周年事業はチャンスなのです。

「10周年」を迎えられる企業は100社に5社。
「30周年」は10,000社に2.5社しか残らないと言われています。
有限会社ウエストは、周年事業をステークホルダーへの感謝と共に未来への意思表示の機会と考えています。弊社は、感謝を表現する式典の運用や記念誌製作から、戦略決定のお手伝い及びその広報活動など、周年に関するワンストップサービスをご提供いたします。

周年
キャンペーン
ロゴ

記念冊子

記念式典

滋賀県中小企業家同友会会員企業 **有限会社ウエスト**
〒523-0898 滋賀県近江八幡市たかかひ町南一丁目3-11 <http://www.west-design.com>

0748-43-0155